

(毎月三日六日九日十一日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十四日)

縣報 第百八十九號 明治卅六年三月三日 和歌山縣

○公文

○和歌山縣令第十九號

外國人案内業者取締規則左ノ通り相定ム

明治三十六年二月二十七日

和歌山縣令事務局一號

外國人案内業者取締規則

第一條 本則ニ於テ案内業者ト稱スルヘ通譯ニ依リ講教ノ案内ヲ業トスル者ナ開フ

第二條 案内業ヲ爲サントスル者ハ證書ニ左ノ書類ヲ添ヘ所轄警察官署ヲ經由シ當該ニ差

出シ免許ヲ受クヘシ

一履歴書

二修業證書若クヘ卒業証書ヲ所持スルモノハ其寫

第三條 案内業ハ當該ニ於テ外國語ノ試験ヲ爲シタル上之ヲ免許スル者ナ中學校又ハ之ト同

等以上ノ學校卒業ノ者ハ試験ヲ爲サシシテ免許スルコトアルヘシ

第四條 左記各號ノニ該當スル者ハ免許セス

一禁煙以上ノ刑ニ處セラレ罰金又ハ放免ノ後三ヶ年ヲ超過セサル者及本邦ニ連絡シテ

縣報第百八十九號 明治三十六年三月三日 第三種郵便物認可

免許ヲ取消サレ滿二ヶ年ヲ超過セサル者

二精神病又ハ人ノ嫌厭スヘキ疾病アル者

三素行不良ナル者

第五條 案内業者ハ豫メ被案内者ヨリ受クヘキ酬報其ノ他諸費用ヲ定メ所轄警察官署ヲ經由シ當該ヘ頃出テ認可ヲ受クヘシ其ノ之ヲ更定セントスルトキ亦同シ

第六條 案内業者ハ就業中免許証ヲ携帶スヘシ若警察官又ハ被案内者其他案内行爲ニ就キ利害關係アル者ヨリ免許証ノ提示ヲ求メラレタルトキハ之ヲ拒ムコトヲ得ス

第七條 案内業者ハ左記各號ニ該當スヘキ行為ヲ爲スヘカラス

一名義ノ如何ヲ問ハス認可以外ノ報酬其ノ他諸費用ヲ請求シ若クヘ請求セシムルコト益ナ請求シ若クヘ請求セシメ又ハ之ヲ受クルニト

二物品ノ購買其ノ他諸般ノ周旋ヲ爲スニ際シ當事者ノ一方若クヘ双方ニ對シ不當ノ利

三強テ案内セシコトヲ勸誘シ若クヘ勸誘セシメ又ハ故ナク案内ノ依頼ヲ拒絕シ若クヘ

四粗暴ノ言行其ノ他ノ所爲ヲ以テ被案内者ニ迷惑ヲ被ラシムルコト

五汚染セル服裝ヲ着スコト

六免許證ヲ他人ニ使用セシムルコト

第八條 案内業者ハ案内ノ報酬其ノ他諸費用ヲ邦語及外國語ヲ以テ記載セシムル者ニ交付

スヘシ

第九條 免許證面ノ記載事項ニ異動ナ生ガタルトキ又ハ免許証ヲ滅失者クハ毀損シタルトキハ五日以内ニ所轄警察官署ヲ經由シ登記ヘ其ノ書換又ハ再發ヲ申請スヘシ

職業又ハ死亡シタルトキハ前項ノ期間内ニ所轄警察官署ヲ經由シ當關へ免許證ヲ返納スヘシ但シ死亡ノ場合ニ於テハ相続人其ノ他ノ親族ニ於テ其ノ手續ヲナスヘシ

第十條 案内業者本則ニ違背シ又ハ第四條第一號乃至第三號ニ該當ズヘキ事實ノ生レタルトキハ其ノ業務ヲ停止シ又ハ免許ヲ取消スコトアルヘシ

第十一條 第二條及第五條乃至第九條ニ違背シ又ハ前條ノ業務停止中案内ヲ爲シタル者ハ十日以下ノ拘留又ハ禁固九拾五錢以下ノ科料ニ處ス

附 則

第十二條 他府縣ニ於テ案内業ノ免許ヲ受ケタル者ハ第一條ノ手續ヲ要セスシテ案内業ヲ爲スコトヲ得タル者ハ其ノ免許證ヲ有スルモ案内業ヲ爲スコトヲ得ス

府縣ノ認可願ニ依ル

本則ニ依リ免許ヲ取消サレ滿一ヶ年ヲ経過サル者ハ他府縣ノ免許證ヲ有スルモ案内業ヲ爲スコトヲ得ス

第十三條 三ヶ年以上案内業ニ從事シ現ニ營業中ノ者ニシテ本則施行ノ日より三十日以内ニ所轄警察官署ヲ經由シ當關へ出頭シタルトキハ試験ヲ爲サヌシテ免許スルコトアルヘシ

點報第百八十九號 明治三十六年三月三日 第三種免便物認可

顧書ニヘ前項ノ事實ヲ證明スルニ足ル可キ書類ヲ添付ス可シ

第十四條 本則ハ發布ノ日ヨリ施行ス

○和歌山縣令第二十號

明治三十六年度和歌山縣營業稅雜種稅課目課額明治三十五年通常縣會ノ議決ヲ經左ノ通定ム

明治三十六年二月二十七日

和歌山縣知事 横 嘉一郎

一營業稅ノ種別及課額左ノ如シ

但國稅ナキモノニ限ル

郡市收入

商業業務屋ナ除ク

一等稅區

一戸年稅金貳

圓

二等稅區

同 金貳圓九拾錢

三等稅區

同 金貳圓八拾錢

四等稅區

同 金貳圓七拾錢

以上稅區市町村ハ別表第一號ノ如シ

藝妓置屋

一等 和歌山市及其接續町村

ニ於テ營業スルモノ

者寓藝妓

一人=付月稅

金六拾錢

二等 各町村ニ於テ營業スルモノ

全

金貳圓七拾錢

縣報第百八十號

明治三十六年三月三日

第三種商便物認可

三

工業職工ナ除ク

一等稅區

一戸年稅金貳

圓

二等稅區

同 金貳圓九拾錢

圓

三等稅區

同 金貳圓八拾錢

圓

四等稅區

同 金貳圓七拾錢

圓

以上稅區ハ前ニ全レ

職工

一等業

一人=付年稅金

男七拾錢
女三拾五錢

二等業

一人=付年稅金

男五拾錢
女二拾五錢

三等業

一人=付年稅金

男三拾錢
女拾五錢

以上職工等級別ハ別表第二號ノ如シ

那收入

郡收入ハ前各項郡市收入ノ外其百分ノ五ヲ課ス

但百分ノ五ノ金員ニシテ厘位未滿ノ端數ナ生スルモノハ四捨五入シテ厘位ニ止ム

二種稅ノ種別及課額左ノ如シ

但國稅ナキモノニ限ル

高市收入

料理屋料理仕出シトモ待合茶屋芝居茶屋遊船宿

一等 和歌山市ニテ營業スルモノ

一戸年税金六
圓

二等 町村ニテ營業スルモノ
飲食店
料亭、鰻燒屋、鮓屋、鰐姿屋、溫枕屋、菴賣屋、
斗粉屋、冰水店、牛錦屋、辨當屋等ノ類

同 金四
圓

一等 和歌山市ニテ營業スルモノ

一戸年税金參
圓
同 全壹圓九拾五錢

二等 町村ニテ營業スルモノ
湯屋

同 同
同 全壹圓九拾五錢

一等 湯槽三坪以上

一戸年税金 拾壹圓

二等 同三坪未滿

同 金七圓八拾錢

三等 同貳坪未滿

同 金四圓七拾錢

四等 同壹坪以上

同 金壹圓九拾五錢

理髮人

一等 助手一人以上アルモノ

男 同 年税金四
女 同 金參圓八拾錢

駕駕第百八十號

明治三十六年三月三日

第三種簡便物認可

四

遊藝師匠

二等	助手一人アルモノ	男 同 金參圓貳拾錢
三等	助手ナキモノ	女 同 金參圓八拾錢

和歌山、湯浅、田邊、新宮及其接續
地ニテ歌舞音曲ヲ指南スルモノ

一人年税金四
圓

一等 以上ノ外ニテ歌舞音曲ヲ指南
スルモノ

同 金參圓八拾錢

二等 菊基、生花、茶ノ湯、其他歌舞
音曲ノ外遊藝ヲ指南スルモノ

同 金參圓八拾錢

三等 静内、祭文、曲馬乘、輕采人形遣ヒ、
能狂言、物真似、手品、落語、手踊、
軍談ノ類並ニ歌舞、音曲外ノ遊藝

同 金參圓八拾錢

遊藝稼人

一等 淨瑠璃、長歌、浮世講釋、浮カレ節、
新内、祭文、曲馬乘、輕采人形遣ヒ、
能狂言、物真似、手品、落語、手踊、
軍談ノ類並ニ歌舞、音曲外ノ遊藝

同 金參圓八拾錢

二等 鳥歌道、並ニ演劇興行等街路ニア
音樂興行離ノ方、神樂組シ萬歳、笛
觸音スルモノノ類

同 金參圓八拾錢

三等 音樂興行離ノ方、神樂組シ萬歳、笛
觸音スルモノノ類

同 金參圓八拾錢

相撲行司共

一等 弟子アルモノ

一人年税金壹圓五拾錢

二 等 弟子ナヤモノ
同 金壹 圓

同 金壹 圓
一人年稅金貳圓五拾錢
一人月稅金壹圓拾錢

和歌山及其接壤村ニテ營業スル

十四以上ノ者

藝妓一人月稅金四圓參拾錢

十四歲未滿

附婦一人月稅金五拾錢

ノ者各町村ニテ營業スル十四

金四拾錢

歲以上ノ者

金四拾錢

各町村ニテ營業スル十四歲未

金貳圓八拾錢

滿ノ者

金貳拾錢

但附婦トハ歌舞音曲ヲ弄セラ料理屋、飲食店、席賣、待合茶屋、芝居茶屋、遊船宿等

於テ客席ニ侍スル者

市 摺

魚 市

年稅(一ヶ年二百石以)金貳拾圓、
上開場スルモノ

日稅 金拾 錢

日稅(全上)

金拾 六 錢

日 稅 金八 錢

野 菜 市

日 稅 金壹 圓

午 馬 市

日 稅 金壹 圓五拾錢

關稅第百八十號

明治三十六年三月三日

第三種關稅

古 物 市
以上掲記外ノ市
演劇其他興行

日 稅 金壹 圓
日 稅 金拾 錢

木 戶

五 錢 以上 又ハ場代拾貳錢以上

一ヶ所日稅金八圓七拾錢

木 戶 五 錢 未 滿 參 錢 以上 又ハ場代拾

同 金六 圓 貳拾錢

貳 錢 未 滿 七 錢 以上

同 金六 圓

木 戶 參 錢 未 滿 叁 錢 以上 又ハ場代七

同 金參 圓八拾錢

錢 未 滿 五 錢 以上

同 金參 圓九拾五錢

木 戶 參 錢 未 滿 又ハ場代五 錢 未 滿

同 金參 圓

但樹ノ設ケアルモノ又ハ其設ケナキモ蓮塘ヲ以テ樹ニ替ニルモノヘ其一樹又ハ蓮
塘一枚ニ對スル最高料金ノ四分ノ一ヲ以テ場代トス又木戸錢場代ノ外履物預り貯
又ハ火鉢代敷物代等各種ノ名職ヲ以テ金錢ヲ受領スルモノヘ其名義ノ如何ニ拘
ラス又其受領者ノ興行主タルト別人タルトハス該金額ハ木戸錢又ハ場代ニ算
入ス

遊覽所

一 等 見料五錢以上

一ヶ所日稅金參

同 金貳 圓

金貳 圓

同 金壹 圓

金壹 圓

同 金六 拾 錢

金六 拾 錢

但見科ノ外質物類、貿易他ノ名目ヲ以テ金額ヲ喰價スルモノハ萬名機ノ如何ニ拘
ハラス又受領者ノ異行主ト別人タルトテ開ハス前金額ヘ見合ニ算入ス

遊技場

- 一等玉 空
二等大弓、牛弓、馬弓、射的、
三等吹矢、玉博、玉投、其他ノ競

日本形船及西洋船

日本形積石五拾石以上

西洋形蒸氣船

全風帆船

バッファーラ船

船五拾石未滿福川小船

長貳間未滿(船ヨリ舷マテ)
(ノ間敷テ云フ)

貳間(全)
全參間(全)
全四間(全)
全五間(全)

壹段 年稅金四拾五錢
全 全六拾錢
全 全八拾錢
全 全九拾錢
全 金壹圓

一ヶ月月稅金貳
一ヶ月月稅金壹圓五拾錢
同 金壹圓

金壹圓

金八拾錢

金九拾錢

金壹圓

以上ノ間敷堂間ヲ増ス每ニ全稅金半額ヲ起居ハ本稅治分ノ三ヲ增課ス

監察年稅金九圓五拾錢

全 金六圓六拾錢

全 金四圓六拾錢

全 金武圓六拾錢

全 金四圓貳拾錢

全 金壹圓八拾錢

全 金五拾五錢

水車
自轉車(復誤輪ノモノ)
物品ヲ粉碎スルモノ
樹葉ヲ粉碎スルモノ

挽曰
臼曰
米穀ヲ搗碎スルモノ
荷積大車(荷臺尺積十
荷積小車(荷臺尺積十
荷臺尺積十
四坪未滿)

紡績、縫製器機
板稅等

貢奉年稅金壹圓拾錢

貢奉年稅金貳圓七拾錢

牛馬
居畜百

羊豚

鷄禽

海面捕魚 捕鯨若^ナ除ク

市町村割當金額へ別表第三號ノ如ク

管外來漁

海面遊漁

機取釣

河川捕漁

船 游 魚狩^ヲ除ク

紀ノ川筋 和歌山市、海草、那賀

有田川筋 伊都、有田二郡

縣報第百八十號

明治三十六年三月三日

第三種形便物認可

七

一人一年稅金五拾錢

全 金六拾錢

一人一年稅金四拾錢

全 金六拾五錢

一人一年稅金七拾錢

全 金六拾五錢

枝川

以上列記ノ各川ニ屬スル

每一川

一人一年稅金四拾五錢

一人一年稅金貳圓拾錢

點驗

和歌山內川筋

紀ノ川筋

和歌山市、海草、
那賀、伊都三郡

土入川筋

海草郡

水軒川筋

全 郡

那田川筋

全 郡

和歌川筋

全 郡

有田川筋

有田郡

日高川筋

日高郡

但西川筋トモ

田邊川筋

西牟婁郡

富田川筋

全 郡

白貴川筋

全 郡

古座川筋

東牟婁郡

牡 藤

海 菖

河川採藻

町村割當金額へ別表第四號ノ如シ

拾坪一付

一季 稅金四

錢

一人一季稅金參拾錢

一人年稅金參圓八拾錢

年稅應物 豊圓一付五錢

質貸價格

免許稅

所得稅(第二種所)

(得テ除ク) 豊圓一付金拾九錢

免許稅 豊圓一付金拾八錢

一人年稅金九拾五錢

鎮業稅 豊圓一付金拾九錢

所得稅割

狩獵稅
役 乘 稅

郡 收 入

郡收入ハ前各項郡市收入額ノ外其ノ百分ノ五ヲ課ズ

但百分ノ五ノ金額ニシテ屋位未滿ノ端數ヲ生スルモノハ四拾五八シテ屋位ニ止ム

號表

商業 工業

稅 区 郡 市

壹等 稅區 和歌山市

田邊町、

貳等 稅區 東牟婁郡

新宮町、

縣報第百八十號 第三種司理會可 九
西牟婁郡 三十六年三月三日

稅 区 郡 市

海草郡

日方向町、

黒江町、

中ノ島村、

那賀郡

和歌浦町、

雜津村、

伊都郡

粉河町、

參等 稅區

有田郡

笑島町、

湯瀬町、

稅 區	郡 市	町 村
海 草 郡		
	加太町、 大筒村、 内海村、	
	猪見村、 野崎村、 三田村、	
	舞村、 東山東村、 山口村、	
	四箇郷村、 和佐村、 麻川村、	
	有功村、 官村、 西和佐村、	
	西山東村、 黒川村、 岡崎村、	

日 高 郡	西半葉郡	東半葉郡	勝
御坊町、 南郡町、	串本町、	高池町、 古座町、	
		紀三井寺村、 大野村、 溝村、	
		宮前村、 川永村、 鶴神村、	

那賀郡	稅區	鄉市	町	村
田中、				寒川村、京野上村、池田村、
鷺門村、				長田村、王子村、開月村、
高貴志村、				根來村、王字村、九種村、
中貴志村、				小金村、中野上村、
下神野村、				
皆野村、				
川原村、				

昭和第百八十期

昭和三十六年三月三十日

第三回記便物税可

十一

水木村、	西庭野村、	稻賀村、
鶴齋村、	櫻中村、	紀伊村、
安原村、	貴志村、	岡町村、
仁願村、	加茂村、	根村、
松江村、		
名手村、		
鹿生津村、		

四等稅區

伊都鄉

岸上村、	河根村、	田代村、	高野村、
恩野村、	大村、	高野村、	高野村、
花園村、	山田村、	天野村、	

稅區

市町

九度山村、	笠山村、	高野村、
豊野村、	見野村、	高野村、
豊文野村、	西野村、	

總額第百八十九

昭和三十一年三月三日

農業稅徵收課司

十二

大谷村、

妙寺村、

名倉村、

長谷毛原村、

北野上村、

志賀野村、

上野野村、

雄川村、

鶴洞村、

上名平村、

奥安樂川村、

山崎村、

村	町	村	町	村
田原村、				
伊藤村、	由良村、			
伊田村、	三尾村、			
白崎村、				
鷺田村、				
志賀村、				
比井村、				

村	町	村	町	村
安藤村、	入船村、	津水村、	高月村、	廣村、
五村、	糸井村、	生石村、	田柳川村、	豊原村、
	保田村、	桃山村、		宮原村、

日 高 高

東内原村、西内原村、矢田村、
穂原村、澁川村、若代村、

名田村、丹生村、早藤村、
川上村、川中村、中山勝村、
下山路村、上山路村、龍神村、

稅 國

那 市

町

村

箕妻村、上藤野村、高根村、

切目川村、寒川村、

新庄村、日置村、下芳美村、

西ノ谷村、周參見村、江住村、

田並村、栗橋川村、澁村、

村	町	町	村
星野村、	大高村、	大高村、	大高村、
生高村、	川原村、	川原村、	川原村、
川村、	三井村、	三井村、	三井村、
秋津川村、	中井村、	中井村、	中井村、
北高田村、	上井村、	上井村、	上井村、

村	町	町	村
西高田村、	高田村、	高田村、	高田村、
高田村、	高田村、	高田村、	高田村、
下秋津村、	高田村、	高田村、	高田村、
岩田村、	市ノ瀬村、	朝宗村、	有田村、
相模村、	二川村、	西高田村、	南高田村、
二川村、	西高田村、		

等級	職業	名
洋服裁縫	酒杜氏	玉口村、
度量衡製作業	佛師	北山村、
旅店業	井戸職	玉口村、
		三津ノ村、

附錄第二表

工業稅中職工種目等級表

總額第百八十回

西元三十六年三月三日

第三種而便物課司

十六

東半農鄉

田原村、赤智村、三輪村、
木宮村、鶴川村、四村、
三里村、九重村、下尾村、
明神村、三尾川村、小川村、
七川村、太地村、宇久井村、
色川村、佐本村、上太田村、
下太田村、高田村、小口村、

一 等 業

製茶職

大工職

船大工職

建具職

寫真師

時計職

三味琴其他ノ樂器職

金銀、鐵甲、玉石骨角細工職

車輿造職

詩繪職

沈金彩職

石銅版職

二 等 業

裁其他革織工職

鐵職

鑄火職

竹木細工職

石灰製造職

油漆職

プリキ細工職

左官

橋職

瓦職

普通人

經草刻職

下肢職

表具職

鐘職

鑄物職

鐵冶職

石工職

疊職

棺職

巨根聲職

鐵投職

漆器金物職

土 方 手 傳 影 刻 師

染物職 菜子職 印刷職 鐵燒製造職 製紙職

拿職

ラム子製造職

鐵附製造職

素面製造職

赤豆腐製造職

提燈製造職

漆打職

陶器職

醫油酢杜氏

西洋洗液職

精子職

筆墨製造職 洗液職 精子職 紹羽毛板職

木挽職

籠職

漆相相職

綠香製造職

此他各等列記ノ業目ト相均シキ業体ノ其フル職工

昭和第三號表
海面捕魚

海面捕魚

郡
市

町
村

開市
收

賣
入

稅
費

稅
收

郡
市

町
村

開市
收

賣
入

稅
費

稅
收

加太
大崎
中津

金九百四拾九圓
金九百拾六圓
金九百九拾捌圓

藏賀
濱中
津村

金九百九拾壹圓
金九百拾六圓
金八拾五圓

昭和第三號表
海面捕魚

開市三十六年三月三日

第三種海便物業司

十八

那草海

和歌浦町
松江村
木内村
本森村
西脇野村

金百九拾八圓
金九拾七圓
金九拾七圓
金百九拾八圓
金貳百九拾六圓

仝上百分ノ五

紀三井寺村
津村
賀村
木村
本村
森村
西脇野村

金貳拾九圓
金拾八圓
金百〇五圓
金八拾五圓
金貳百九拾六圓

日高郡

南	由	和	松	印	次	白	三
節	田	村	原	南	奈	崎	尾
町	村	村	町	村	村	村	村

金百八拾九圓	金百五拾八圓	金弐百貳拾八圓	金弐百拾四圓	金五百四拾五圓	金參百四拾參圓	金貳百六拾參圓	金四百六拾壹圓	金四百六拾壹圓	金四拾九圓	金五百參拾四圓	金五百四拾圓	金四拾九圓	金五百四拾四圓	金四拾九圓	金九圓
--------	--------	---------	--------	---------	---------	---------	---------	---------	-------	---------	--------	-------	---------	-------	-----

右全

右田郡

笑	湯	廣	保	田	橋	川	田
島	湊	廣	田	村	川	村	村
町	町	町	村	村	村	村	村

金五百四拾圓	金五百參拾四圓	金五百四拾四圓													
--------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

右全

日方町

金九圓

西本妻簿

漢江村	和深村	東富田村	瀬戸錦山村	有田村	富二橋村	周參見村	田並村
金貳百貳拾七圓	金貳百六拾七圓	金貳百七拾六圓	金貳百四拾八圓	金貳百四拾九圓	金百八拾捌圓	金貳百拾六圓	金貳百拾六圓

右全

縣費第百八十號

明治三十六年三月三日

第三種便物税可

二十

岩代村	初目村	名間村	越屋村	志賀村	串本町	潮岬村	日置村
金拾八圓	金八拾壹圓	金百拾九圓	金貳百參拾壹圓	金四圓	金五百六拾七圓	金五百拾八圓	金百六拾壹圓

東半農都	太 地 村
西向村	古 座 町
新宮町	大 島 村
宇久井村	三 輪 村
原村	金五百五拾圓
金五百四拾八圓	金五百四拾四圓
金五拾圓	金五拾九圓
金八拾四圓	金五百五拾圓

右全

下芳美村	田邊町
南富田村	金八百七拾五圓
西ノ谷村	金五百九圓
西富田村	金四百八十五圓
新庄村	金八拾九圓
下里村	金六百四拾四圓
勝浦村	金四百六拾四圓

日高郡

印 刨 岩 南
田 富 目 代 部
村 村 町 町

金九拾四圓
金九拾五圓
金六 圓
金九 圓

右全

有田郡

笑 田 桔 川
島 莊 村 村

金武 圓
金武 圓
金武 圓

右全

財報第百八十號

明治三十六年二月三日

第三種郵便物認可

廿二

附錄第四表

合計

金壹萬五千九百九圓

右全

那智村

金拾五圓

海草郡 加太町
村

金四拾貳圓
金上百分ノ五

財 税額
市 收 入
郡 收 入

西牛妻郡

東富田村	南富田村	田並村	西富田村	富二橋村	江住村	和深村	瀬戸船山村
金貳拾九圓	金六圓	金六圓	金貳拾參圓	金六圓	金八拾五圓	金四拾貳圓	金七拾七圓

右全

周參見村	湖岬村	次志村	白崎村	比井崎村	三尾村	拉屋村	金拾貳圓
金百五拾參圓		金八圓	金九圓	金九圓	金九圓	金九圓	金貳拾參圓

合 計		東 本 麻 部		
		太 地		日 製 村
	那 西 三 勝	地		新 庄 村
	智 向 輪	浦		西 ノ 谷 村
	村 村 村	村		金 八 拾 圓
金 千 六 百 拾 圓	金 八 圓	金 拾 四 圓	金 叁 圓	金 五 拾 九 圓
		金 參 圓		
		金 拾 寅 圓		
		金 百 宦 圓		
			右 全	

○和歌山縣令第二十一號

和歌山縣稅賦課規則明治三十五年通常縣會ノ議決ヲ經左ノ通定上

但明治三十五年一月當縣令第五號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

明治三十六年二月二十七日

和歌山縣知事 植 喜 一郎

和歌山縣稅賦課規則

第一章 總則

第一條 縣稅ヲ賦課スル稅目ハ左ノ如シ

地租割
戸數割

營業稅

雜種稅

營業稅附加稅

第二條 縿稅ハ賦課期日ニ於テ現ニ納稅義務ヲ有スルモノニ賦課ス

第三條 稅稅ハ年稅季稅月稅日稅ノ四種ニ區別シ總テ前納トス

第四條 縿稅ノ賦課期日及納稅期間ハ左ノ區別ニ依ル

一年稅ハ其ノ年四月一日ナ以テ賦課期日トシ左ノ科目ヲ論ク外年額ヲ一分ナ前後丙基

縣報第百八十號 明治三十六年三月三日 第三種武儀物認可

廿五

前期ハ其ノ年四月ヨリ九月迄ニ分納セシム但地租割ヲ除ク外國稅ヲ無稅標準トシ賦課スルモノハ各本稅ト同時ニ賦課ス

管外來港

河川捕獲ノ内浦港

一季稅ハ其ノ季節ノ初メニ於テ全額ヲ賦課ス但狩獵稅ハ狩獵法ニヨリ許可免狀ヲ受クル

ト同時ニ全額ヲ賦課ス

一日稅及居畜稅ハ其ノ業ノ着手前ニ其ノ確定日數又ハ居畜數ニ應レ賦課ス但日數又ハ居

畜數ニ増減ナシタルトキハ其ノ增減ニ係ル稅金ヘ還付若クヘ追徵ス

第五條 賦課期日後ニ於テ新ニ納稅義務ノ生ジタルモノハ其ノ月ヨリ年稅ハ前期後期ノ區別ニヨリ該期間ノ稅額ヲ賦課シ季稅月稅及年稅ニテ分納ニ依ラサルモノハ全額ヲ賦課ス

年稅ノモノニシテ賦課期日以後該期間ニ於テ納稅義務消滅シタルモノハ後期ノ稅金ヲ免ス

第六條 賦課期日後納稅義務消滅若ヘ他ニ移轉シタル場合ト雖モ其ノ賦課ハ變更セス但附加稅ニ限リ賦課期日ヨリ納稅末日マテニ本稅ノ減免ニ該ル事由ノ生ジタル場合ハ此ノ限

納稅義務者ノ爲メ所増課額ノ事由ヲ生シタルモノハ其ノ月ヨリ又稅額減低ノ事由ヲ生シタルモノハ次ノ納稅期日又ノ稅額ヲ増減スルモノトス

納稅義務ノ於轉タ受ケタルモノ又ハ納稅義務消滅後納稅期間内ニ再ヒ同一ノ納稅義務ヲ生シタルモノハ各其ノ期間ニ限リ更ニ納稅スルヲ要セス

第七條 臨時ニ追加スル納稅ノ賦課期日ハ隨時之ヲ定ム

第八條 市町村會于テ賦課細目ニ係ル事項ヲ難決シ陳頤ヲ定メタ
市町村ノ分合又ハ他ノ市町村へ移轉シタルモノハ該年度中ハ前市町村會に於テ難決シタル課額ニ依リ賦課スルモノトス

第九條 稅稅ヲ標準トシテ賦課スルモノニアリテハ當該年度内ニ納タル額稅額ニ依リ賦課スルモノトス

第十條 脱稅者設置シタルトキハ其ノ脫稅期間ノ稅金ヲ一時ニ賦課ス

第二章 地租制

第十一條 地租制ハ賦課期日ノ現在地租額ヲ標準トシテ地租ヲ納ム者ニ賦課ス 第二章 戶數割

第十二條 戶數割ハ左ノ各號ニ該當スルモノヲ各一戸トシ賦課ス

一本籍寄留別居ヲ開ヘニ戸主非戸主ノ別ナク現ニ一戸ヲ構フル者

二一家内ニ同居スル者ト雖モ獨立ノ生計ヲ營ム者

三官立公立ノ家屋又ハ學校會社寺院說教場等ニ住居スル者

四三ケト以上本縣内ニ滞在スル者

第十三條 市町村ハ其ノ市町村會ニ於テ四月一日ノ現住戸数ニ應ニ一戸課率ニ對スル稅金

人總額ヲ計算シ四月三十日迄ニ賦課細目ニ係ル事項ヲ難決スヘシ

一戸ノ課額ハ一戸課率ノ六十倍ヲ超過スルヲ得ス但特別ノ事情アルモノハ市ハ知事ニ町

村ハ面長ノ許可ヲ得テ制限超過ノ件額ヲ定ムルナ得

第十四條 市町村ハ其ノ市町村會ノ難決ニ依リ納稅ノ責力ナシト認ムル者ニ戸數割ヲ賦課セサルコトヲ得但前條ノ總額ハ減額セサルモノトス

第十五條 賦課期日後分籍別居及他府縣ヨリ轉籍者留等ヲ爲シタル者ニシテ第十二條各號

ノ一該當スルモノハ市町村會ニ於テ難決シタル賦課細目ニ依リ賦課スヘシ但本條ニ據

リ難キ事由アルモノハ一戸平均課額ニヨリ賦課スヘシ

第十六條 左ノ各號ニ該當スル者ニハ戸數割ヲ賦課セス

一恤教規則ニ依リ現ニ救助ヲ受ケル者

二群策救助基金法ニ據り給與ヲ受ケタル者ニハ半期ノ稅額其ノ給與ヲ受ケル二回以上ニ及フ者ニハ一ヶ年ノ稅額但既納ノ稅金アルモ連付セス

三一定ノ場所若ハ他人ノ家ニ寄宿スル學校生徒職工及ヒ之レニ準スヘキ者

第十條 营業稅標準稅ヘ課日課額ニ依リ賦課ス 第四章 营業稅標準稅

第十八條 商業稅(縣税標準額ヲ除ク)工業稅(縣工ヲ除ク)料理屋稅飲食店稅ヘ課日課額ニ供

テ定メタル課率ニ依リ毎市町村四月一日ノ現在營業人貲ニ應シ稅金ノ總額ヲ定メ海面捕魚稅海面採漁稅ハ市町村割當金額ニ依リ市町村會ニ於テ四月三十日迄ニ各賦課細目ニ係ル事項ヲ議定スヘシ但各等級課稅ヲ定ムリニハ其ノ業體國稅ト同種ノモノニ在リテハ其ノ市町村内國稅營業稅及下額ニ附加稅ヲ加ヘタル額ナ超過スルコトヲ得ス

市町村ノ狀況ニ依リ商業稅ト工業稅料理屋稅ト飲食店稅并ニ海面捕魚稅ト海面採漁稅トハ市町村會ノ議決ヨリ各化互稅金ノ總額ヲ合算シテ各營業者ニ賦課スルヲ得

第十九條 商業工業料理屋飲食店ニシテ四月一日以後ニ於テ新ニ營業ヲ開始シタル者ニハ市町村會ニ於テ議決シタル賦課細目ニ基キ相當課稅ヲ定メ賦課スヘシ但本條ニ據リ難キモノハ該期中ハ課目課額ニ於テ定メタル等級課額ニ依リ賦課スヘシ

第二十條 海面捕魚稅海面採漁稅各市町村割當金額ハ當業者ノ増減ニ依リテ割當金額ヲ變更セス但市町村會ニ於テ議定シタル各個ノ課額ヲ更正スルハ當該年度内ニ於テシ既定課額ノ歩合ニ應シ廻減還付シ若ハ追加追徵スヘシ

第二十一條 工業者ニシテ商店ヲ開キ製品ヲ販賣スル者ハ單ニ商業稅ヲ課ス但其他ノ製品ヲ併セ販賣スルモノハ此限リニアラス

第二十二條 薬妓監屋稅ハ俗ニ自創ト稱スル薬妓目ヲ營業チナスモノト雖モ之ヲ課ス

第二十三條 酔婦ハ雇人ナルト家族ナルトヲ問ハス總テ料理屋飲食店等ニ於テ酒席ニ侍スル者ナ以テ女婦ト看做シ課稅ス

料理屋ト旅人宿ト互ニ相兼ヌルモノ、使役スル俗ニ仲居ト稱スルモノハ酌婦ト看做シ課稅

縣報第百八十九號 一九六九年三月三日 第三種郵便物認可 廿七

- 十一、船釣漁客ニシテ二三十人、鰐川ニテ漁業ヲ爲スモノ但和歌山内川、紀ノ川、土入川、水軒川、和歌川、和田川等ハ一漁川ト見做ス
- 第二十八條 左ヨリ隔タリモノハ其ノ稅額多キ一方ニ賦課ス但月稅ハ年額ニ換算比較スルモノトス
- 一、遊漁師匠道藝稼人互ニ相競タル者及遊漁師匠ト漁妓ト相競タル者
- 二、料理屋、待合茶、芝居茶屋、遊樂宿ヲ互ニ相競タル者
- 三、一家屋内ニ於テ料理屋飲食店ヲ相競タル者
- 四、職工ニシテ各種ノ職工ヲ兼ヨルモノ
- 五、製造業(物品修復ヲモ含ム)染物業印刷業寫真業ニシテ同一種ノ職工ヲ兼ヨル者
- 第二十九條 左ヨリ根ヨリ毛ノコヘ管キ稅並標稅ヲ課セズ
- 一、職工役奉ノ徒弟又ハ見習中ノ者ニシテ賃工錢ヲ受ケサル者但年齡二十歳以上ノ者ハ
- 二、職工役奉ノ徒弟又ハ見習中ノ者ニシテ賃工錢ヲ受ケサル者但年齡二十歳以上ノ者ハ
- 三、農間植・草屋根ヲ葺キ又ハ土臼ヲ造ル者及織物、紡績製糸、漆器細工、漆繪、疊表及織寸、漆器、傘ノ製造ニ從事スル工女并ニ十五年未滿ノ者
- 四、薪、草花、菓物、鮭、雜果子、鹽、味噌、魚鳥類、豆腐、牛肉其ノ他ノ飲食品ノ類ヲ呼賣シ又ハ行商スル者乃肩賣、駄駄、裁直シ、燈管仕替ヲ業トスル者
- 五、草履、草鞋、臺町ニ供スル草花ノ小賣
- 思報第百八十號 明治二十六年三月三日 第三種免役物認可 廿八
- 六、飲食店ニ於テ備ノ菓物草鞋ノ類ヲ小賣スル者
- 七、遊藝師匠遊藝稼人ニシテ遊藝久ハ年齡滿十五年未滿六十年以上ノ者
- 八、理髮人瘡疾ニシテ助手ナキ者
- 九、掲白ニ基換曰一基以下ノ水車ニシテ營業ノ用ニ供セキルモノ
- 十、店舗ヲ開設クスレテ耕作人自作ノ物品漁獵人自接ノ魚鳥類ヲ販賣スル者
- 十一、器械ヲ持タス自家食用ノ爲メ貿易スル者
- 十二、營業稅久ハ難裡稅ノ各款中營利ノ目的ニアラシシテ單ニ神佛祭典又ハ葬禮ノ爲メノスルモノ
- 十三、工場ヲ設ケスレテ耕作人自作ノ穀ナ以テ穀物又ハ蔬以テ蔬果ヲ製造ト販賣スルモノ但他人ノ製作物ヲ混合シ粧飾ナヌモノヲ除ク
- 十四、他人ノ依頼ヲ受ケ又ハ引機ト帮シ家族ノミナ以テ棉不一ルノ類ヲ製造スル者
- 十五、海面捕魚若クハ採蘋稅ヲ納ムルモノニシテ貿易スル者
- 十六、直接官用公用ニ供スル船車
- 十七、製造所内ニ專用ノ車
- 十八、鐵山借區内ニ專用ノ車
- 十九、祭典專用ノ船及山車
- 二十、人糞尿及糞便運搬專用ノ車
- 廿一、水田ノ耕作ニ用ニル船及仓库船

廿二 水災豫防又水難救濟ノ爲メ備蓄ク船

廿三 渡船場ニ專用ノ船

廿四 航海船中本ニ揚ケ置ク停馬船(バツテーラ)ノ類

廿五 艦橋ノ組成一用ユル船

廿六 非常專用舟

廿七 育児ノ用ニ專用スル車

廿八 民法第三十四條ニ依ル法人ノ使用スル建物

第五章 營業税附加税

第三十條 營業税附加税ハ毎賦課期日ノ現在營業税額ヲ標準トシテ賦課ス

第六章 附 則

第三十一條 此規則ハ明治三十六年四月一日ヨリ施行ス

○和歌山縣調令甲第七號

鄉役所
市役所
町村役場

明治三十四年七月十日本縣調令甲第四十二號土堤等附出願反張規程第一號及第二號樣式末文左ノ通、改正ス

明治三十六年二月二十六日

和歌山縣知事 塚嘉一郎

(第一號樣式末文)

右何河川堤塘又ハ河渠貯澗渠池用築水路敷トシテ(縣有又ハ國有)ニ寄附仕度此段相應候也

(第二號樣式未文)

右何河川堤塘又ハ何號路溝渠池用築水路敷トシテ(縣有又ハ國有)ニ寄附仕度別紙登記済証及承諾書相添此段相應候也

○和歌山縣告示第71號

和歌山縣稅撫糧稅中左ノ通課目追加ノ議明治三十五年通常縣會ノ議決ヲ經内務大藏兩大臣
ノ許可ヲ得タリ

明治三十六年二月二十七日

和歌山縣知事 傅 瑞一郎

一役稅

○和歌山縣告示第七十二號

本ルニ月一日以後東大河郡五箇口村ハ新宮小林區風域ニ編入致候旨大阪大林區署ヨリ通知
アリタリ

右告示ス

明治三十六年二月二十七日

和歌山縣知事 傅 瑞一郎

○辭令

明治三十六年二月二十一日

和歌山縣雇 清水 雄 賴

任和歌山縣東牟婁郡書記

給月俸拾四圓九拾錢

明治三十六年二月二十六日

木 村 秀 一

任和歌山縣西牟婁郡書記

縣報第百八十號

明治三十六年三月三日

第三種郵便物認可

卅一

給月俸八圓

○町村長助役、異動

東牟婁郡小口村長

須 川

竹 吉

明治三十六年二月廿三日認可

西牟婁郡中華芳村有給助役

澁 谷

良 之 助

伊都郡笠山村有給助役

蒲

幹 太 郎

那賀郡粉河町有給助役

岸 上

正 作

全二月廿四日認可

海草郡有功村長

前 田

稔

全二月廿六日認可

日高郡切目川村助役

中 本

康 英

明治三十六年二月廿七日認可

○觀測

		量		事		記		雪	
		午後五時十五分	三耗○	午前十時五分	二耗△	午前六時二十	○耗○	午後八時九分	○耗○
斷續	降雨	分ヨリ		一時五十分	午前十時十五分	ノ降雨	前日來	午後八時九分	○耗○
斷續	迄降雨	時三十分	午後十時	午前八時	断續半小時	時二十	午前六時	午後八時九分	○耗○
斷續	迄降雨	止△	十五分	一分止	續全十時五分	分ヨリ	時二十	午後三時三十分	○耗○
五時七分	斷續全迄降雨	五時七分止	四十分	全九時十五分	全四十五分	時二十	時三十	時三十分	○耗○

		天氣		風向		氣溫		氣壓	
雨	南	六度四	一度八	一八度六	一三度四	一三度二	一九度四	一八度五	二四度九
雨	東北東	二米一	一度五	二度六	二度四	二度二	二度四	二度五	三六度九
晴	北北東	五米五	九度○	水點以下	一度五	六度七	六度○	一〇度五	三六度九
雨	南	六米六	二米四	二度六	二度四	二度二	二度四	二度五	三六度九
快晴	西	二米四	三米二	三度五	三度三	三度二	三度三	三度四	三六度九
晴	北	三米二	三米一	四度一	三度三	三度二	三度三	三度四	三六度九
晴	北北東	一米五	東北東	四度一	三度三	三度二	三度三	三度四	三六度九